

Windows XP for Embeddedのご案内

Windows XP終息に伴いEmbedded OSへの切替をご提案いたします

Windows XPとWindows XP for Embeddedの違いは？

OSの機能としては同じですが、ライセンス条件が異なります。

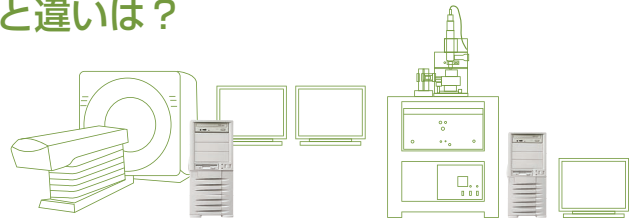
従来のWindows XPは、一般で使われているパソコン用途としても利用できましたが、Windows XP Professional for Embedded Systems (Windows XP for Embedded)では、組み込み用途に限定されています。

■組み込み用途例

医療機器 / 画像検査装置 / 監視カメラ制御装置 / アミューズメント装置 / KIOSK端末 / POS / 他

■特長

- ・マイクロソフトのデスクトップOSと完全互換
- ・製品リリースから15年間の供給が保証
(製品配布終了日:2016年12月31日)

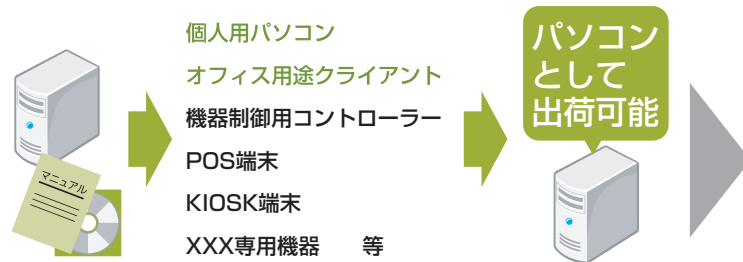


基本条項

1. OS及び特定用途向け専用アプリケーションソフトウェアを装置にプリインストールして出荷
2. OSの一部をお客様の装置やアプリケーションソフトウェア用に変更し、プレインストールして出荷することが可能
3. メディアの供給は無い為、客先装置用の独自のリカバリメディアを作成して装置に添付することが可能
4. 契約者は基本的に自社ブランド製品の開発・製造メーカー様
5. OEM供給を行う場合は別途契約が必要
6. エンドユーザー様に対するサポートはお客様が実施
7. ライセンスは長期供給

Windows XP for Embeddedライセンス

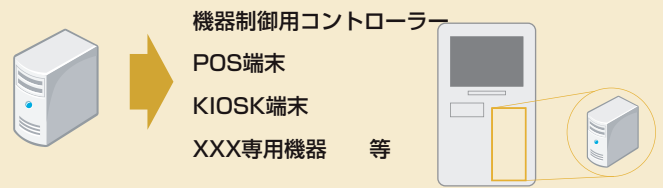
従来のWindowsインストールパソコン



マイクロソフトのマニュアルとインストールメディアが添付

Windows XP for Embeddedインストールパソコン

組み込みソリューションで使用することを目的とし、お客様から専用アプリケーションがインストールされた状態が出荷条件となります

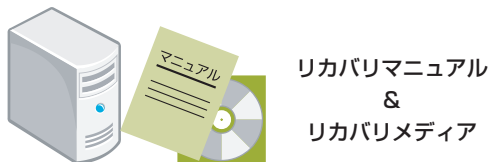


マニュアルとインストールメディアは添付されません

HPCシステムズのWindows XP for Embeddedインストール作業サービス

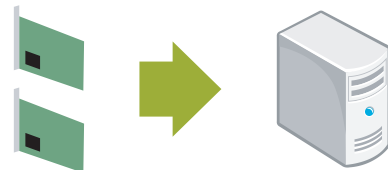
リカバリメディア作成 (有償サービス)

HPCシステムズにてWindows XP for Embeddedの初期設定までのリカバリメディア、リカバリマニュアルを作成いたします



ボード組み込み (有償サービス)

お客様で組み込みしているI/Fボード組み込み、ドライバ設定、動作確認テストまで弊社工場にて行います



アプリケーションインストール (有償サービス)

ご用意頂いたマスターイメージ(HDD、他のメディア等)から出荷PCに同一イメージをデュプリケート後出荷いたします



長期供給のPC提案

お客様の商品サイクルに合わせた長期供給可能なPCの提案が可能です

